

Ⅱ 第六次川越市男女共同参画基本計画の推進状況

1 計画全体の推進状況

(1) 事業の評価方法

① 事業の推進状況

各事業の実施状況を、事業の担当課が以下の区分で評価します。

目標値を設定した事業については、目標値に対する実績をふまえた評価となります。

【事業の推進状況】

区 分	
A：順調	順調に事業を実施できている。
B：やや遅れている	事業の実施に、やや遅れがみられる。
C：遅れている	事業の実施に、遅れがみられる。
D：未実施	
E：終了	

※「D：未実施」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止した場合も含む。

② 事業目的に応じた男女共同参画への配慮

本計画に掲載された事業を、内容ごとに4つの事業目的に大別し、事業目的に応じて男女共同参画の視点から配慮すべきポイントを設定しました。

担当課が事業の企画・立案・実施段階をふり返り、配慮できていたかチェックします。

【事業目的の区別】

事業目的	概 要	事業数
意識啓発	男女共同参画を推進するための講座、イベント等の周知啓発事業です。	40
女性の参画・女性活躍	政策・方針決定過程における女性の参画を促進するための取組や、女性活躍推進法に基づく推進計画に位置付けられた事業等です。	15
相談支援	DV等に関する各種相談・支援を始めとした川越市 DV 防止計画に関連する事業です。	16
その他	上記以外に、本計画に掲載されている男女共同参画に関連した事業です。	41

【事業目的に応じた男女共同参画への配慮】

5：よくできた 4：できた 3：あまりできなかった 2：できなかった 1：該当なし

※「1：該当なし」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止した場合も含む。

【事業目的ごとの配慮項目】

【意識啓発】	
配 慮 項 目	☐ 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	☐ 情報へのアクセスしやすさ 開催日時への配慮等、講座の参加しやすさを確保する。 広報やホームページ等、適切な媒体を使った周知・啓発を検討する。
	☐ 情報のわかりやすさ 平易な表現、男女共同参画に配慮した表現を用いる。

【女性の参画・女性活躍】	
配 慮 項 目	☐ 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	☐ 女性の参画促進 女性の積極的登用等、あらゆる分野への女性の参画を促進する。 あらゆるレベルの意思決定において、平等なリーダーシップの機会を確保する。
	☐ 女性活躍推進 女性が自らの意思で生き方、働き方を選択できる機会を充実させる。 家事、育児、介護等に、男女が共に参画できる環境整備に努める。

【相談・支援】	
配 慮 項 目	☐ 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	☐ 相談しやすさ 時間帯や相談方法に配慮し、誰もが相談しやすい環境の整備に努める。 広報やホームページ、相談カード等、相談窓口を積極的に周知する。
	☐ 関係機関・部署との連携 関係機関等との連携、情報共有を緊密にし、相談者に寄り添った支援を行う。

【その他】	
配 慮 項 目	☐ 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	☐ 主要課題の的確な認識 主要課題に対する各事業の意義を理解して、事業に取り組む。
	☐ 男女共同参画を推進する意識 事業の企画・立案・実施に男女双方が参画している。 事業の対象者として、男女双方を想定している。

※1つの事業目的について、配慮項目が3つありますが、チェック数の多寡ではなく、当該年度の事業全体を総括して評価します。

(2) 基本目標別の事業の推進状況

令和5年度の個別事業の評価について、基本目標ごとにまとめると、以下のとおりです。

基本目標Ⅰ 男女共同参画を推進するための意識づくり

主 要 課 題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数（下段：％）					決算額 単位：千円
			A	B	C	D	E	
1	男女共同参画社会の形成のための意識啓発	12	11 92%	1 8%	0 0%	0 0%	0 0%	3,713
2	男女共同参画を推進する教育・学習の充実	9	8 89%	1 11%	0 0%	0 0%	0 0%	1,840
3	地域における男女共同参画の推進	3	0 0%	3 100%	0 0%	0 0%	0 0%	2,951
4★	男女共同参画の視点に立った防災対策の推進	5	4 80%	1 20%	0 0%	0 0%	0 0%	3,403
5★	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	6	0 0%	4 67%	2 33%	0 0%	0 0%	400
小計		35	23 66%	10 28%	2 6%	0 0%	0 0%	12,307
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			0	1	0	0		

基本目標Ⅱ 誰もが活躍できる環境づくり

主 要 課 題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数（下段：％）					決算額 単位：千円
			A	B	C	D	E	
6★	仕事と生活の両立支援	14	11 79%	2 14%	1 7%	0 0%	0 0%	426,320
7★	女性の活躍推進	7	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	3,613
小計		21	18 86%	2 9%	1 5%	0 0%	0 0%	429,933
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			1	1	0	0		

基本目標Ⅲ 健康で安心して暮らせる環境の整備

主 要 課 題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数（下段：％）					決算額 単位：千円
			A	B	C	D	E	
8★	多様な性のあり方への理解の促進と支援	5	5 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	26
9	誰もが安心して暮らせる環境の整備	12	11 92%	0 0%	1 8%	0 0%	0 0%	370,767
10	生涯を通じた心身の健康支援	13	10 77%	2 15%	1 8%	0 0%	0 0%	785,846
小計		30	26 86%	2 7%	2 7%	0 0%	0 0%	1,156,639
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			0	0	1	0		

基本目標Ⅳ 男女共同参画を阻害する暴力の根絶

主 要 課 題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数（下段：％）					決算額 単位：千円
			A	B	C	D	E	
11★	配偶者暴力相談支援センターの機能充実	13	12 92%	1 8%	0 0%	0 0%	0 0%	767
12★	相談窓口の充実と暴力防止の啓発	13	12 92%	1 8%	0 0%	0 0%	0 0%	19,012
小計		26	24 92%	2 8%	0 0%	0 0%	0 0%	19,779
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			0	1	0	0		

基本目標Ⅰ ～ Ⅳ合計

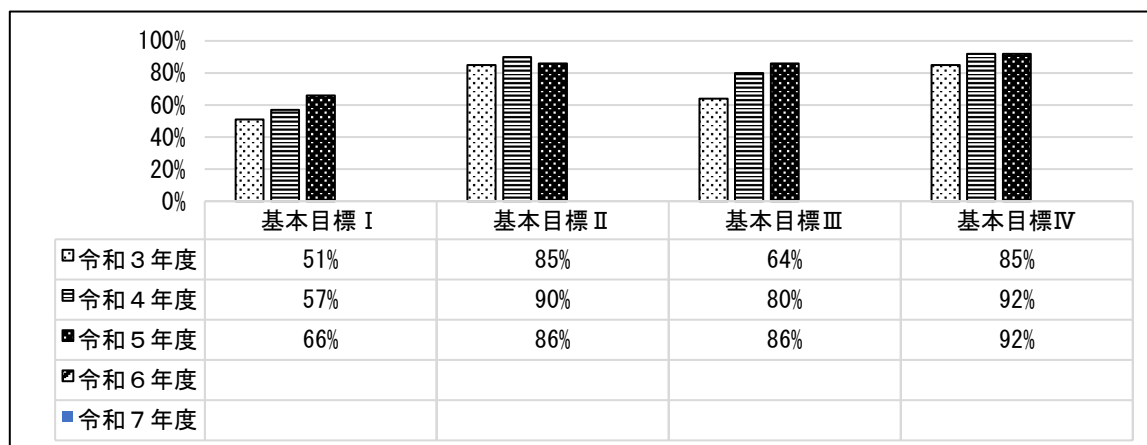
	事業数	評価ごとの事業数（下段：％）					決算額 単位：千円
		A	B	C	D	E	
合計	112	91 81%	16 14%	5 5%	0 0%	0 0%	1,618,658
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業		1	3	1			

～ 令和５年度推進状況 総括 ～

全 112 事業中 91 事業が評価 A（順調）で、令和 4 年度から 4 事業増加した。

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行により全ての事業が実施されたことで、評価 D（未実施）の事業がなくなり、評価 C（遅れている）や評価 B（やや遅れている）から評価 A（順調）となった事業が増加した。しかし、依然として、主要課題 3（地域における男女共同参画の推進）及び主要課題 5（政策・方針決定過程における男女共同参画の推進）といった女性の登用に係る一部事業は、遅れが見られる。

【参考】5年間の推移（評価Aの割合）

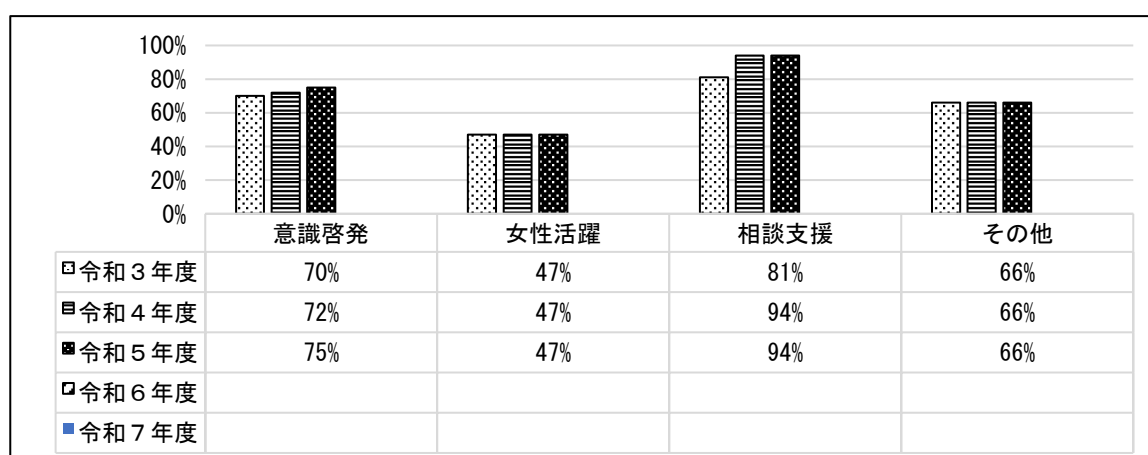


（3）事業目的に応じた男女共同参画への配慮

男女共同参画の視点から配慮すべきポイントの評価について、事業目的ごとにまとめると、以下のとおりです。

事業目的	事業数	評価ごとの事業数（下段：％）				
		5	4	3	2	1
意識啓発	40	30 75%	10 25%	0 0%	0 0%	0 0%
女性の参画・女性活躍	15	7 47%	8 53%	0 0%	0 0%	0 0%
相談・支援	16	15 94%	1 6%	0 0%	0 0%	0 0%
その他	41	27 66%	14 34%	0 0%	0 0%	0 0%
合計	112	79 71%	33 29%	0 0%	0 0%	0 0%

【参考】5年間の推移（評価5の割合）



2 個別事業の推進状況

【表の見方】

①	区分	事業名	担当課				
	継続	男女共同参画講座の実施	男女共同参画課				
事業内容		男女が性別にかかわらず、対等な立場で、家庭、地域、学校及び職場に参画できるよう、男女共同参画に関する理解を深める講座を開催する。					
(1)		【事業値】実施回数 【目標値】－ 【事業目的】意識啓発					
具体的取組					事業の評価理由		
(2)					(3)		
事業の評価							
		R3	R4	R5	R6	R7	達成状況
事業実績 (4)							
推進状況 (5)							
決算額（単位：千円）							
事業目的に応じた男女共同参画への配慮							
配慮項目		R3	R4	R5	R6	R7	
・情報へのアクセスしやすさ (6)							
・情報のわかりやすさ							
事業の課題				今後の予定			

(1)	事業内容	本計画に掲載されている事業内容
(2)	具体的取組	当該年度における事業の具体的な取組状況
(3)	事業の評価理由	事業の推進状況、男女共同参画への配慮についての評価理由
(4)	事業実績	【事業値】をふまえた、活動実績 ※数値化になじまない事業は、「－」としています。
(5)	推進状況	7ページ～8ページを参照
(6)	配慮項目	

【事業値】：各事業の実施状況を点検・評価するための値です。

数値化できるものは「実施回数」や「講座数」等と記載し、数値化になじまないものは「実施内容」をもとに評価します。

【目標値】：【事業値】に対する年度ごと、または令和7年度までの目標値を設定しています。

数値化になじまない事業の目標値は「－」としています。

【事業目的】：事業の性質から4つに分類しています。（詳細は7ページ）

※個別事業の検索には、巻末索引もご参照ください。